

こころのやすらぎ



心理相談員
浅川佳子

今年の小学校の夏休みは7月25日から8月23日まででありました。

昨年よりも長い夏休みなので、子どもたちは休みが始まる前から「やったー夏休みがたくさんあるぞー遊べる」
「朝、早く起きて家のお手伝いをするんだ」と、嬉しそうに言っていました。

子どもたち一人ひとりの考え、過ごし方があるのだと聞きながら感心してしまいました。

夏休みが終わって、休み中にあつた出来事や家族で出かけたことなどを子どもたちから、教えてもらえることを楽しみにしたいと思います。

友だちとのトラブルが

絶えない

校内で子どもが攻撃的な行動をしているところをみかけ

ます。

ささいなことなのでしようか。カッとなり、大きな声を出したり、叩いたり、蹴ったり、あるいは「消えろ」など口に出しているのを耳にしています。その際には担任や関係者で原因を聞いて、注意をしたり指導などしますが、なぜそのような行動や言葉がでてしまうのか：考えてしまいます。

引用文献：市川宏伸『子どもの心の病気がわかる本』講談社)では「子どもは自分の気持ちや言葉をうまく表現できないとき、行動や身体症状として示すことがしばしばあります。

幼いころから、かんしゃくをおこしたり、暴れたりしがちな子は、親にとつてはたいへん育てにくく、対応に苦慮することも多いでしょう。し

かしどんな子どもでも感情の適切な表し方を学ぶ力を持つています。その力を伸ばすために、問題行動が起きたとき

の対応だけでなく、日ごろのかかわり方を見直してみることも必要です。」と書かれています。

かかわり方でも、育てにくいと思う子ほど接し方にはコツがあるようです。

そのコツは：「子どもの攻撃性の高いふるまいに対しては親自身、カッとなりがちです。しかし感情をむきだしにして叱ったり力

で押さえようとしたりするのは、要求の通し方の悪いお手本にしかありません。我慢の仕方、周囲との折り合いのつけ方を学ばせるには、子どもへの我慢強い対応をみせることがなによりも効果的です。」とのこと

また、心がけたい接し方はルールを教えることは必要。受け入れがたい要求は認めない。

○感情的に叱ってしまったときは感情的な点について謝る。ただし内容については譲らない。

○よいところに注目し、褒めながら伸ばす。

○「憎らしいから叱るわけではない」ということが分かるように、日頃から愛情をもっていることを伝える。

このような接し方をするこ

とによって「問題行動はだんだん減っていく」とのことです。

反対に、さけたい接し方は感情的に接し「見捨てられるのではないか」という不安をおおるような叱り方を

する。

○よいところがあつても親の期待どおりでなければ無視する。

このようなことを参考にしていたとき、心が安定しているお子さんであるようにと強く感じます。

心理相談室の利用について

心理相談室では、教育にかかわる心理的な悩み

の相談に応じています。ご自身の学校での悩みや、お子さんについて心配なこと、学校での心配ごとをお気軽にご相談ください。

相談日・相談時間

相談日：水曜日

相談時間：

午後2時～5時

相談場所：心理相談室

相談料：無料

あらかじめ電話で相談

日時を決めます。水曜日、

午後2時～4時30分の間

にお電話ください。

予約・問い合わせ先

エコールみやた生涯学

習係(32)2770または

(32)9100へかけてい

ただき、心理相談室内線

117番へ繋ぐようお願い

ください。



K O M O R O 小諸市

<http://www.city.komoro.nagano.jp/>



市立 小諸高原美術館・白鳥映雪館

◆第一美術長野県支部展 9月5日(土)~20日(日)

—油彩画を中心に60余点—
※最終日は午後4時まで

◆郷土の作家展 9月23日(水)~

—昨年末急逝された田中良則画伯の作品を主に—
伊東万耀・佐藤利平・館野良行・辻村八五郎

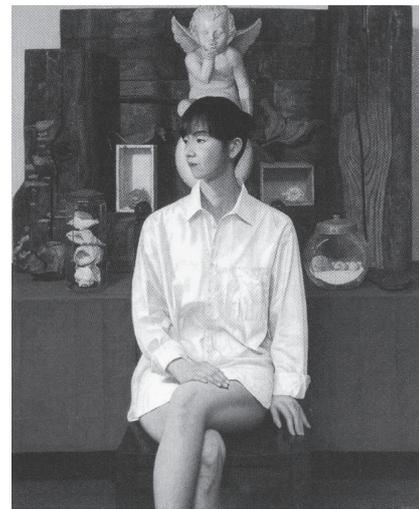
◆市民展示室のご案内 (入場無料)

日本版画院長野支部展 9月19日(土)~23日(水)
21日(月)・22日(火)は休館日ですが、市民展示室はご覧いただけます。

◆開館時間 午前9時~午後5時
9月の休館日 毎週月曜日、1日(火)~4日(金)、22日(火)

◆観覧料 一般 500円/小中学生 250円

▼問い合わせ先 市立小諸高原美術館・白鳥映雪館 ☎26-2070



塩川 勇「晴れた日に」



軽井沢町 KARUIZAWA

<http://www.town.karuizawa.nagano.jp/>



堀辰雄文学記念館 秋の講演会

と き 9月26日(土) 午後1時30分~3時30分
と ころ 追分公民館(軽井沢町大字追分523番地)
講 師 内山知也先生(筑波大学名誉教授)
演 題 「堀辰雄と徐文長—「我思古人」をの印を中心に—」

【申し込み・問い合わせ先】 堀辰雄文学記念館 ☎45-2050



追分宿郷土館 企画展「街道・行き交う旅人たち」開催中 9/27(日)まで

【問い合わせ先】 追分宿郷土館 ☎45-1466